

## あゆのこ保育園の活動計画

社会福祉法人湘北福祉会

### ◆基本方針

- |     |   |
|-----|---|
| (1) | 保育の質の向上のため、振り返りを行いながら特徴ある実践を充実させる。          |
| (2) | 保護者の信頼と安心を得るため、保育内容の理解を促す情報の発信について更なる工夫を行う。 |
| (3) | 地域の子育て支援の充実に向けて、「ほっと れもんてい」の活動を更に充実させる。     |
| (4) | 湘北短期大学保育学科と密接な連携を保ち、互恵的な協力関係を維持発展させる。       |

### ◆重点的に取り組む事業について

- (1) 保育の質の向上(子どもの最善の利益の保障のために)
  - ・ 当園の保育アドバイザーである秋田喜代美先生に、引き続き職員研修として年3回のご指導を受けます。研修テーマを「育ちをつなげる環境」としますが、今年度新たに「地域とのつながり」という視点を加え、地域の中の保育所という意識を再認識できるようにします。
  - ・ 「あゆのこ保育園の保育」の内容をより一層深めるために組織体制を見直し、0歳児から5歳児までの育ちのつながりを組織全体で更に意識できるようにします。
- (2) 保護者支援
  - ・ 保護者の方に保育に関する理解を促すための掲示等と併せて、保護者懇談会の場が、保護者同士の悩みや不安等の共有の場となるだけでなく、子どもとの関わり方など保護者の方の「子育て力」がアップするための学びの場となるよう工夫します。
  - ・ 「いっしょにいっぽ」の個別面談が、より保護者支援につながるよう、引き続き実践的な研修を行い、主に中堅保育士の相談援助技術を磨きます。
- (3) 食育の推進
  - ・ 外部委託した給食を、引き続き安定して提供します。
  - ・ 外部業者の専門性を活かし、保育と連携を取ながら質の高い食育を目指します。
- (4) 安全管理
  - ・ リスクマネジメント委員会のメンバーを入れ替え、多くの職員が意識を持てるようにします。
  - ・ 避難訓練は、より実践的な訓練となるよう、事前の訓練計画の検討に力を入れ、様々な職員が立案し、日ごろから緊急時を意識できるようにします。
  - ・ 門扉の開閉など、保護者の方にもご協力を呼びかけ、ご一緒に子ども達の安全を守ります。
- (5) 地域の子育て支援
  - ・ 子育て相談機能をより強化し、困り感のある親が安心して相談できる場をめざし、環境を含めて見直しを行います。
  - ・ 一時預かり事業との連携や、民生委員さん等、地域との連携を強めます。
- (6) 職員の資質向上
  - ・ 職員のやる気と意欲につながる新たな人事制度を導入します。